

IoT連携プラットフォーム / 「つなぐ」データインテグレーションツール

DataSpider[®] Servista

-  異なるシステムのデータやアプリケーションを
ノンプログラミングで「つなぐ」
-  社内外に散在するデータを自動で収集・加工
ビッグデータも効率よく効果的に活用





データ連携を効率化し、情報連携 HUB を実現する

DataSpider[®] Servista

「つくる」から「つなぐ」で企業の情報活用を強力に支援

DataSpider Servistaは、業務目的やアプリケーションによって異なるフォーマットのデータが存在する異種混合のシステム環境で、マルチな連携を容易に実現し、データ連携を含むアプリケーションの効率よい開発・運用を目的に開発された統合プラットフォームです。



つくらずに「つなぐ」

システムごとのデータ連携作業も
専門的な技術や知識も必要なし!
ドラッグ&ドロップで各システムを連携可能



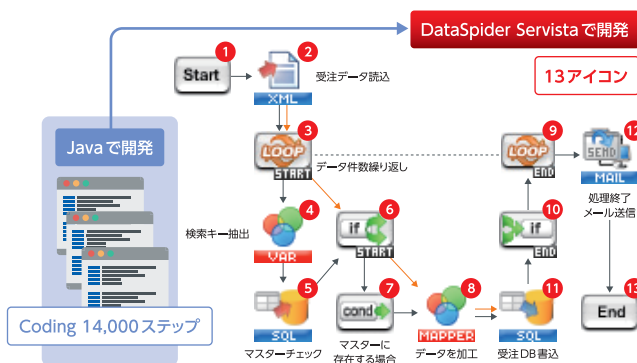
豊富な接続先

主要なデータベースやアプリケーションは
もちろん、大手クラウドサービスなど
50種類以上の豊富なアダプタを用意



大容量データを高速に

データ抽出、変換、書き込みなどの工程を
分解し実行することで処理効率をアップ
大容量データの高速処理を実現

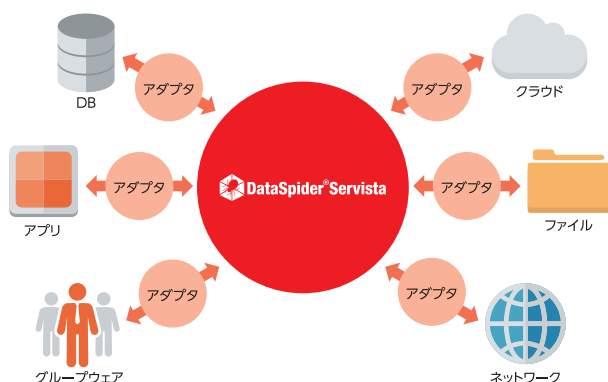


ノンプログラミングで「つなぐ」

14,000のステップのプログラムコードがわずか13個のアイコンに!

DataSpider Servistaは連携フローの作成にGUIを採用。データの入出力はもちろん、変換や加工に必要な処理もアイコンのドラッグ&ドロップで行えるので、専門的な技術知識、複雑なプログラミングなど、開発に伴うスキルや労力は不要です。

つくらずに「つなぐ」ことで、開発や運用コストも大きく削減できます。



50を超える豊富な接続先

既存システムに手を加えず、技術・フォーマットの違いを接続アダプタで柔軟に拡張

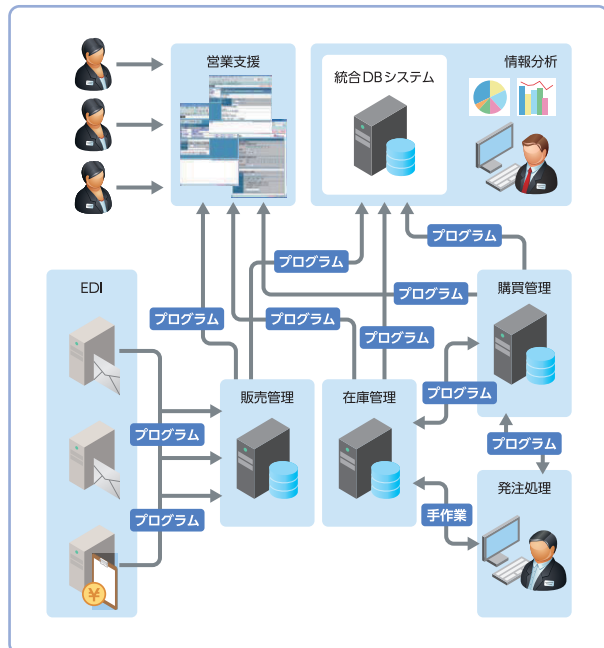
各種ファイル形式、データベース、IBM Notes、SAP R/3、Salesforce、BI ツール、プロトコルなど、多種多様な接続先に応じたアダプタが提供されています。入出力対象のデータ項目の関連付けや抽出、変換、加工、複数のファイルの統合は、プログラミング言語と同様の機能がGUIツールで提供されていますので効率的に開発できます。

データ連携ハブとしての活用

Before

DataSpider Servista 導入前

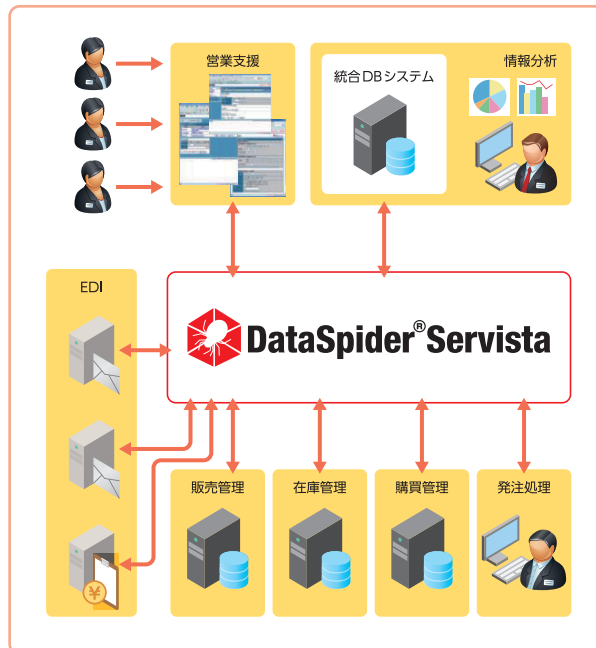
システム毎のプログラム開発や
手作業でデータ連携が必要



After

DataSpider Servista 導入後

DataSpider Servistaが各システムを連携し
開発期間の短縮とコスト削減を実現します



Use Case 2

日常の業務を自動化

電子メールに添付されたExcelファイルから管理システムへデータを入力するような、手作業で行われている業務を自動化することができます。その他、その日の売り上げデータを表にまとめ、決まった時間にモバイル端末に送付するなど、様々な業務とシステムの運用を自動化できます。



Use Case 3

旧システムからのデータ移行

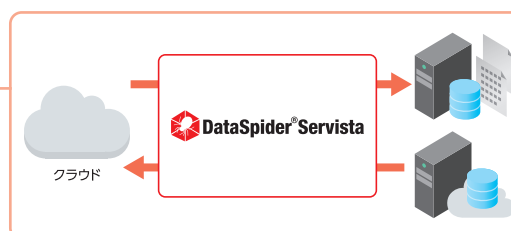
DataSpider Servistaは、ETLツールとして活用することもできます。データを分析するためにデータウェアハウス (DWH) やデータマートを構築する場合に活用したり、旧システムから新システムへと移管をする際に、複数のシステムのデータソースから同期をとりながらデータを移行することなどにも活用できます。



Use Case 4

クラウドとの連携

DataSpider Servistaはクラウドとオンプレミスのハイブリッドな連携を実現できます。Amazon Web Services、Google、Microsoft Azure、kintone、REST、SOAPなど様々なアダプタが用意されているので、クラウドサービスを素早く連携させることができます。



新バージョン4 コンセプト

企業内外に散在するシステムを柔軟かつ簡単に連携させるDataSpider Servistaは、国内外の主要クラウド上にあるアプリケーションやデータとも自由自在に連携可能。IoTを構成するデバイス、クラウド、アプリケーションを迅速かつ容易に連携させ、データの収集・分析・配信を展開するプラットフォームとしてもご活用いただけます。

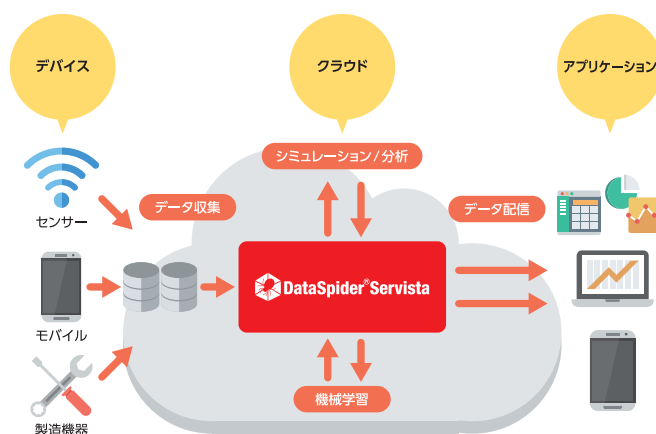
Version 4

IoT 連携機能を強化

「デバイス」「クラウド」「アプリケーション」を簡単かつスピーディに連携

世の中の様々な“モノ”をインターネットと接続させるIoT開発。DataSpider ServistaならIoTを構成する「デバイス」「クラウド」「アプリケーション」を簡単かつスピーディに連携させることができます。

新バージョン4では、Amazon Web ServicesのNoSQLデータベースDynamoDB、ストリームデータ処理サービスKinesisへの連携、Microsoft Azureが提供する各種サービスとの連携機能が強化されます。データ連携HUBとして企業内外のあらゆるデータを収集し、クレンジングや選別を行い、必要なものだけをBI/分析ツールとの連携することで、データ分析の精度が格段高まります。



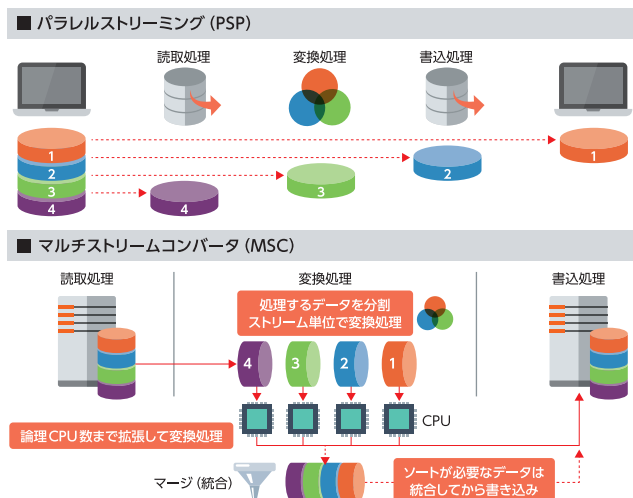
Version 4

大容量データを高速処理

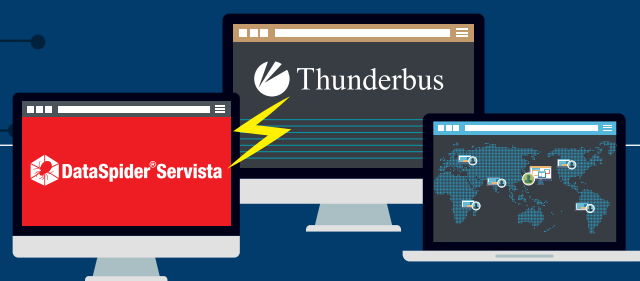
データの結合処理パフォーマンスを格段に向上

DataSpider Servistaは、企業内外の様々なシステムで用いられている、フォーマットの異なる膨大な量のデータを「つないで・まとめて・とりだせる」データ連携HUBとして機能します。DataSpider Servistaで作成した連携処理はJavaに変換されるため、GUIによる生産性の高い開発作業と、Javaによる開発と遜色ない性能の両立を実現します。

読み取り・変換・書き込みを分割して処理するパラレルストリーミング機能に加えて、最新バージョン4では、さらに、大容量データの変換処理に特化した専用エンジン「マルチストリームコンバータ (MSC)」を提供 (4.0SP1) し、従来のマージ処理と比較して10～15倍程度高速化します。



場所を選ばずセキュアにアクセス、
クラウド上にデータを置かないThunderbus



Version 4

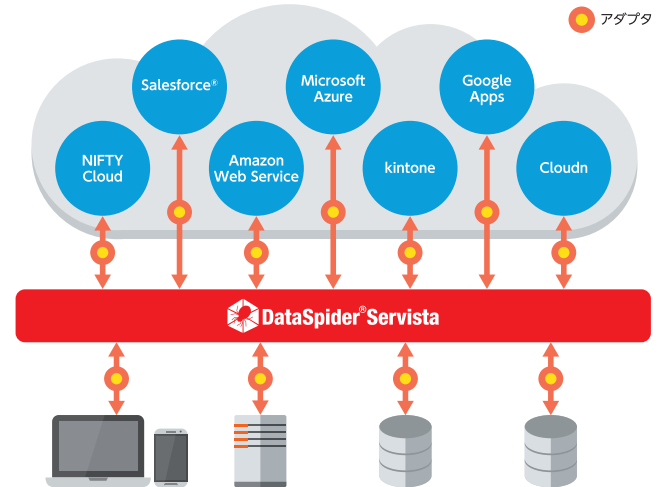
クラウドとの連携機能を強化

オンプレミスにもクラウド上にも配置可能

クラウドサービスの十分な活用にはクラウド連携が不可欠です。様々な場所の様々なデータやアプリケーションをクラウドで活用するために、DataSpider Servistaが実現するクラウド連携が役に立ちます。

オンプレミスとの連携、オンプレミスからクラウドへの移行、さらには複数のパブリッククラウドを組み合わせる「ハイブリッドクラウド」の取り組みも DataSpider Servista のクラウド連携機能で実現できます。

※DataSpider Servistaをクラウド上に配置することも可能です。



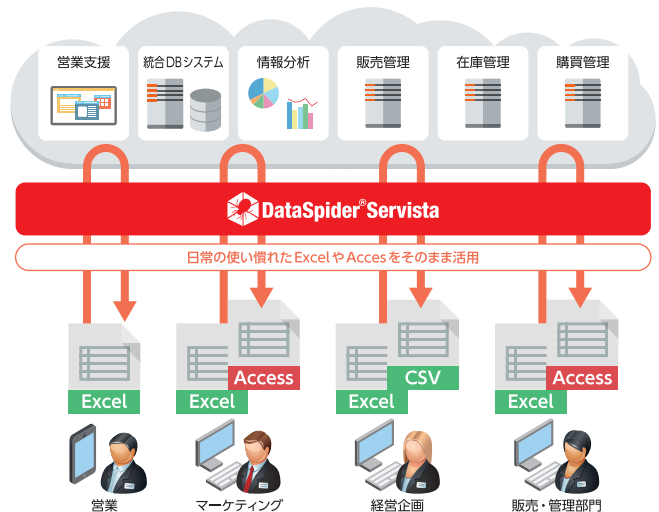
Version 4

現場のユーザーによるデータ活用を支援

Excelなどの身近なITをより効果的に活用、エンドユーザーをエンパワーする

現場のユーザーが自ら身近なITをより効果的に活用できるようEUC（エンドユーザーコンピューティング）を支援する機能をさらに強化。企業内外のあらゆるデータを現場のユーザーが自ら活用可能にします。

新バージョン4では、多くの現場のユーザーが使い慣れているExcelとの連携機能のさらなる強化、kintoneとの連携機能の強化、Tableauとの連携機能などを実現。DataSpider Servistaならプログラムコードを書くことなく、これらサービスと様々なシステムやデータとの本格的な連携機能が実現できます。



クラウドサービスを企業で利用するケースが増えてきましたが、クラウドには移行できないシステムや秘匿性の高いデータ、店舗システムやExcelなど既存システムやPCを使うことは多くあります。しかし、データを効率よく活用していくことを考えるうえでは、オンプレミス側のデータやシステムとクラウドとを、セキュアでシームレスに連携できる環境も求められることでしょう。こんなときThunderbus

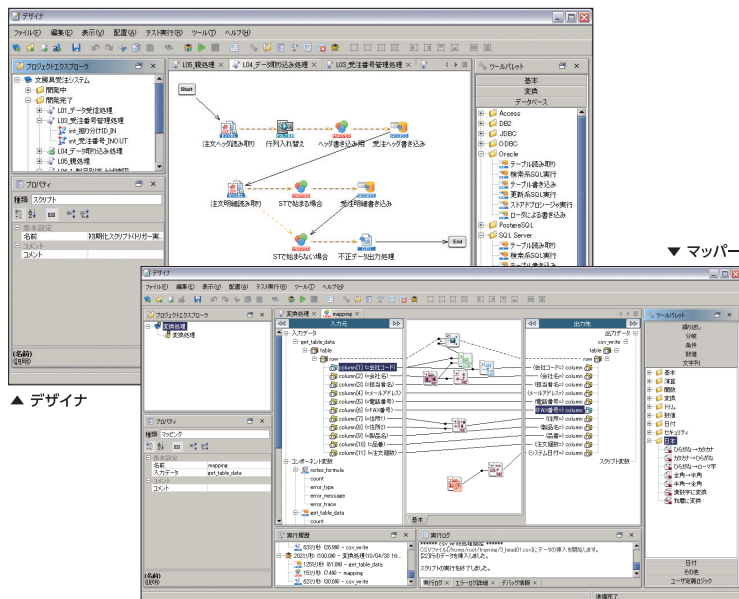
があれば、オンプレミスにあるシステムや、PCに保存されたファイルやデータはそのままに、クラウド上のアプリケーションからセキュアにデータを参照することができます。

DataSpider Servistaと連携することで、クラウド・オンプレミス間のシステムデータ連携をシームレスに実現できます。

DataSpider Servistaは、種類の異なるシステムやアプリケーション間でデータのやり取りをする際に、通常はプログラム開発、もしくは手作業でデータの移行や入力作業を行なう処理をGUIベースで作成することができます。データ連携だけでなく、ログ出力やトリガーなど、運用に関する機能も提供しています。

Function

開発設計ツール「デザイナー」と「マッパー」



■ デザイナ [データ連携処理フローを作成するツール]

データソースからのデータの入出力を行なうアダプタやデータの加工・変換を行なうマッパーの他、条件分岐や繰り返し処理、例外処理などのプログラミングが必要とされる各種機能を持つ処理アイコンが数多く提供されています。アイコンからアイコンへマウスをドラッグ&ドロップすることで、処理の流れをフローとして定義します。各アイコンのプロパティを設定することで詳細な動作を制御できます。また、デザイナーでは作成したスクリプトを実行し、デバッグや処理パフォーマンスの計測も行なえます。

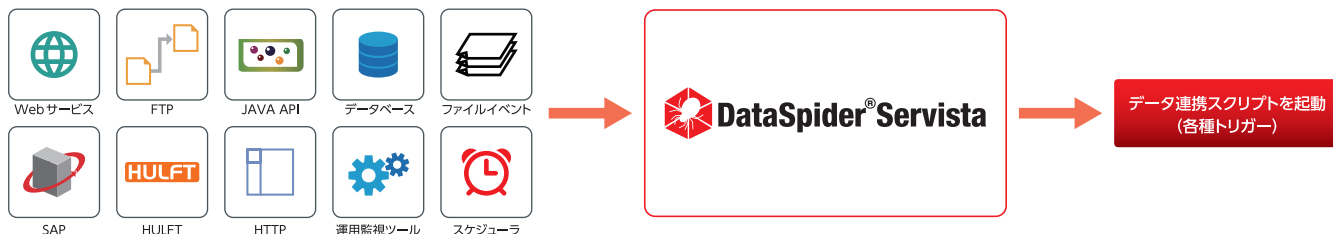
■ マッパー [データ連携と加工]

文字加工やコード変換を定義するツール。入力されたデータに対してさまざまな変換や加工の設定を行なうことができます。

Function

実行を制御する各種トリガー

DataSpider Servistaで作成したデータ連携スクリプトは、トリガー機能によって様々なタイミングで自動起動することができます。



● ファイルトリガー

監視対象ファイルの新規作成・更新・削除といった各種ファイルイベントにより、スクリプトを起動することができます。ファイル操作、ファイル転送系アプリケーションとの連携ができます。

● スケジュールトリガー

日・週・月・年・インターバルといった実行スケジュールの指定によってスクリプトを起動できます。カレンダー機能も搭載しているので、営業日や特定の日程に合わせて、実行をスケジュールすることもできます。

● アプリケーショントリガー

(ScriptRunner/ScriptRunnerProxy)

DataSpider専用のスクリプト実行モジュールやJavaAPIからスクリプトを実行できます。運用監視ツールや外部アプリケーションからのスクリプト実行が可能になり、DataSpiderとアプリケーションとの連携を実現します。

● Webサービストリガー

作成したスクリプトを、他のアプリケーションからWebサービスとして起動できます。

● HTTPトリガー

Webクライアントから、URLを指定するだけでスクリプトを起動できます。また、実行時にJSONやXML、添付ファイルなどのデータのやりとりも可能です。DataSpiderをAPIとして利用することが可能になります。

● DBトリガー

監視対象のテーブル内の特定したカラム（ステータスカラム）が変更されたタイミングでスクリプトを起動できます。

● FTPトリガー

DataSpiderのFTPサーバ機能により、他のシステムからFTP転送されたファイルをきっかけに、スクリプトを起動できます。

● HULFT Scriptトリガー

HULFT集配信をきっかけにスクリプトを起動できます。また、集信エラー時のみスクリプトを起動するなど、さまざまな集信条件を指定することもできます。

● SAPトリガー /SAP BCトリガー

SAPシステムのアウトバウンド要求により、スクリプトを起動できます。

● StraForm-Xコネクタ

ウイングアーク1st社のWebフォーム作成ツール「StraForm-X」からDataSpiderヘリアルタイムに接続するためのコネクタ機能です。Webフォームに入力されたデータをきっかけに、スクリプトを起動できます。

● Azure Service Busトリガー

オンプレミスに配置されたDataSpiderからマイクロソフトのMicrosoft Azureクラウド上のデータを読み書きできる「Microsoft Azureアダプタ」製品の機能として提供しています。Azure Service Busを経由してDataSpiderのスクリプトを起動できます。

● アプリケーショントリガー for Amazon SQS (ScriptRunner for Amazon SQS)

Amazon SQSのキューを経由してDataSpiderのスクリプトを実行できます。例えばオンプレミスの運用監視ツールからクラウドに配置してあるDataSpiderのスクリプトを起動する処理が実現できます。

Function

豊富なアダプタ、ロジックアイコンでデータの抽出・変換・加工は自由自在

システム間のデータ連携処理を自動化するためには、種類の異なる「データの読み書き」と「データの変換」、そして「フロー定義」が必要となります。DataSpider Servistaは、「アダプタ」によって種類

の異なる「データの読み書き」や「データの変換」の煩雑さを解消し、多種多様なデータソースを連携する「フローの定義」を、プログラムを作成することなく簡単に実現することができます。

データベース

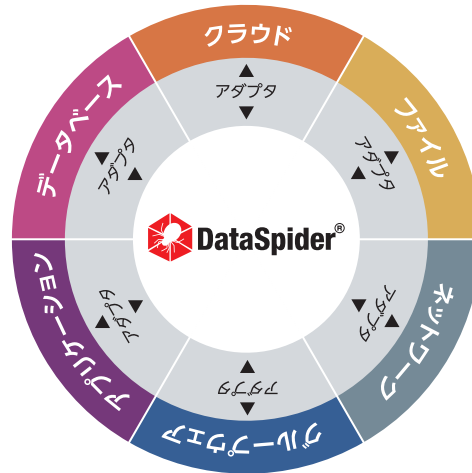
- Microsoft Access
- DB2
- DB2 for i
- MySQL
- NeoCore
- Oracle
- PostgreSQL
- Microsoft SQL Server
- JDBC
- ODBC
- Shunsaku

アプリケーション

- DataSpider BPM
- Thunderbus コネクタ
- SAP
 - SAP (BAPI, RFC, IDOC / ALE対応、Java Connector経由での接続)
 - SAP TableQuery (テーブル読み込み、差分抽出)
 - DataSpider BC アダプタ (SAP Business Connector 4.8対応)
- Microsoft Dynamics AX
- Dr.Sum EA
- Sedue
- SVF
- List Creator
- Xuras inicio
- 勘定奉行 V ERP
- 商蔵奉行 V ERP
- メインフレーム
- HULFT
- Oracle EBS
- StraForm-X (コネクタ)
- Tableau

SDK 開発キット

- 追加アダプタ開発



クラウド

- Amazon Web Services
- Cloudn
- Google Apps
- Microsoft Azure
- ニフティクラウド
- Salesforce
 - Log Manager for Salesforce
- GAE データストア
- kintone

ファイル

- CSV
- Microsoft Excel
- HTML
- XML
- 固定長
- 可変長
- ファイル操作
 - (ZIP 圧縮、コピー、削除など)
- ファイルシステム
- Apache™ Hadoop®

ネットワーク

- FTP
- JMS
- Web
- Web サービス
- メール
- Active Directory
- REST

グループウェア

- IBM Domino
- IBM Notes

Training & Support



DataSpider® Servista 無料体験セミナー

東京 / 名古屋® / 大阪 毎月開催

※名古屋は4月より開設予定

DataSpider Servistaの機能、特徴、導入事例、ハンズオンにて短時間でご紹介します。製品を知りたい方、実際に触ってみたい方におすすめです。



DataSpider® Servista 有料トレーニング

東京 / 大阪 毎月開催

DataSpider Servista製品の基礎的な知識を身につけるトレーニングコースを毎月開催しています。定期トレーニングの内容を元に、お客様専用で開催するオンサイトトレーニングコースもございます。日程やコース内容はアレンジすることも可能です。

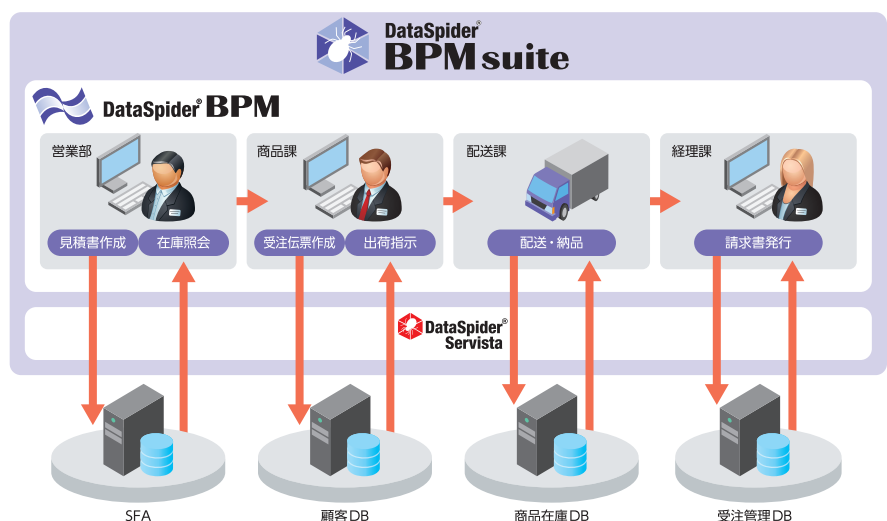
※ご購入前のお客様も受講できます。

基礎コース	実践コース	運用コース
基本的な開発手法からサーバの運用管理までをご紹介します。初めて使う方のためのコースです。	仮想的なシナリオを元に、メールとExcelを使った受注システムを構築します。より実践的な開発手法を習得するコースです。	スクリプト開発ガイドライン、バックアップ/リストアなど開発/運用していく上で考慮すべきポイントをまとめてご説明します。
【2日間】受講料：10万円 / 1名	【1日間】受講料：5万円 / 1名	【1日間】受講料：5万円 / 1名

Function

BPM-EAI連携によるシステム統合基盤SOAの構築 (DataSpider BPM suite)

DataSpider Servistaは、同シリーズ製品のDataSpider BPMと組み合わせて利用することもできます。現場業務の作業フローをDataSpider BPM (BPM) で定義し、従来個別のアプリケーションを別々に使用していたDB検索やデータ更新などのシステムの機能をDataSpider Servista (EAI) で呼び出すことで、BPMからEAIを自動的に呼び出し、業務をより円滑かつ安全、効率的に実行することが可能です。さらに、連携システムの変更に業務フローへの影響から分離することにより、システムの変更にも対応しやすく、管理も容易になります。DataSpider BPMは、システム統合基盤の構築を支援します。



用途に合わせた選択が可能なパッケージ・ラインナップ

[アドバンス] [ベーシック] — システム規模やニーズに合わせたスタンダードパッケージ —

システム規模や事業規模に合わせて、豊富なアダプタをパックした「アドバンス」と、「ベーシック」の2種類のスタンダードパッケージがあります。
これらのパッケージでは、パックされてるアダプタと種類が異なります。また、DBアダプタなど、いくつかの用途に応じた選択が可能です。

DataSpider® Servista *Advanced Server Package*

基本
構成 **550**万円より

パッケージ基本構成		標準トリガー機能 (8)	標準アダプタ (21)	オプションアダプタ (34)			
サーバ1ライセンス 開発用クライアント5ライセンス	ファイル スケジュール HTTP DB FTP Webサービス アプリケーション HULFT Script	Microsoft Access DB2 Oracle Microsoft SQL Server JDBC ODBC CSV Microsoft Excel HTML XML	固定長 可変長 ファイル操作 ファイルシステム DataSpider BPM FTP Webサービス メール REST HULFT Thunderbus コネクタ	DB2 for i MySQL PostgreSQL NeoCore Shunsaku Dr.Sum EA IBM Domino IBM Notes	SAP SAP BC SAP テーブルクエリ Sedue SVF List Creator Xuras inicio メインフレーム	Microsoft Dynamics AX JMS Web Active Directory Amazon Web Services Cloudn Google Apps Microsoft Azure ニフティクラウド	kintone Salesforce Log Manager for Salesforce GAEデータストア Apache™ Hadoop® StraForm-Xコネクタ 勘定奉行V ERP 商蔵奉行V ERP Tableau®

DataSpider® Servista *Basic Server Package*

基本
構成 **300**万円より

パッケージ基本構成		標準トリガー機能 (8)	標準アダプタ (12)	オプションアダプタ (44)				
サーバ1ライセンス 開発用クライアント5ライセンス	ファイル スケジュール HTTP DB FTP Webサービス アプリケーション HULFT Script	JDBC ODBC CSV Microsoft Excel HTML XML ファイル操作 DataSpider BPM メール HULFT Thunderbus コネクタ	次の中からひとつを選択 ・Microsoft Access ・DB2 ・MySQL ・Oracle ・PostgreSQL ・Microsoft SQL Server ・NeoCore	Microsoft Access DB2 DB2 for i MySQL Oracle PostgreSQL SQL Server NeoCore Shunsaku	固定長 可変長 ファイルシステム Dr.Sum EA IBM Domino IBM Notes SAP SAP BC SAP テーブルクエリ	Sedue SVF List Creator Xuras inicio メインフレーム Microsoft Dynamics AX FTP JMS Web Webサービス	REST Active Directory Amazon Web Services Cloudn Google Apps Microsoft Azure ニフティクラウド kintone	Salesforce Log Manager for Salesforce GAEデータストア Apache™ Hadoop® StraForm-Xコネクタ 勘定奉行V ERP 商蔵奉行V ERP Tableau®

[セレクト] — スモールスタートに最適! 必要な機能で自由にカスタマイズ可能 —

ベース (サーバ本体) モジュールに、必要な連携機能をカスタマイズできます。

企業内の部分最適化システムへの個別利用から着手できるため、スモールスタートが容易になり、上位パッケージへの移行も可能です。

DataSpider® Servista *Select*

基本
構成 **70**万円より

パッケージ基本構成		標準トリガー機能	アダプタ/トリガー 選択オプション
サーバ1ライセンス 開発用クライアント2ライセンス	アプリケーション		DataSpider Servista Selectは、利用するアダプタ (一部を除く) のRead/Write機能を選択できます。 アダプタから複数の接続先へつなぐ場合、接続先ライセンスが必要です。選択可能なアダプタの種類はWebをご参照ください。

[月額ライセンス&サポート] — データ移行や期間利用に —

DataSpider® Servista 月額ライセンス&サポート

月額 **20**万円より

1ヶ月単位でのご利用が可能です。契約期間だけのご利用を認めるライセンスで、継続的なご利用は契約期間の更新が必要です。

ご契約にはサポート費用が含まれます。標準構成はDataSpider Servista Basic Server Packageとなり、一部利用対象外のアダプタがあります。

動作環境 (DataSpider Servista 4.0)

DataSpider Servistaサーバ	DataSpider 開発用クライアント
- Microsoft Windows Server 2008 / 2008 R2 - Microsoft Windows Server 2012 / 2012 R2 - Red Hat Enterprise Linux Server 5.5以降 / 6.0以降 / 7.0以降 - CentOS 5.5以降 / 6.0以降 / 7.0以降 - AIX (お問い合わせください) - HP-UX (お問い合わせください) - Solaris (お問い合わせください)	- Microsoft Windows Server 2008 / 2008 R2 - Microsoft Windows Server 2012 / 2012 R2 - Microsoft Windows Vista - Microsoft Windows 7 - Microsoft Windows 8.1 - Microsoft Windows 10

※詳細については、以下までお問い合わせください。
※上記のOSの日本語版、英語版をサポートします。

最新情報はWebへ

<http://www.appresso.com/servista/>

APRESSO、APRESSOロゴ、DataSpider、DataSpiderマーク、Servistaロゴ、アプレッソ、サービスタ、データスパイダーは株式会社アプレッソの商標または登録商標です。
その他の会社名、製品名、サービス名等は各社の登録商標または商標です。製品、サービス等の詳細については、DataSpider取扱代理店またはアプレッソにお問い合わせください。
このカタログに記載の内容は2016年3月1日時点のものです。記載内容は事前の予告なく変更・追加されることがありますことをご了承ください。

2016年3月版

■ 開発販売元



株式会社アプレッソ

〒112-0014 東京都文京区関口1-20-10 住友不動産江戸川橋駅前ビル2F
TEL:03-4321-1115 FAX:03-4321-1112
E-mail:info@appresso.com
<http://www.appresso.com/>

■ お問い合わせ